

8月1日～7日は 打ち水週間



地面などに水をまき、涼しさを得る打ち水は、手軽にできるヒートアイランド対策として有効な手段であり、生活の知恵として昔から行われてきました。

打ち水をすると、「気化熱(水が蒸発して気体になるときに周囲から熱をうばうこと)」により地面の熱が大気中に逃げていきます。そのため地面の表面温度が下がり、私たちが感じる温度も下がります。

打ち水で、夏を快適に過ごしましょう。

注意事項



- 二次利用水(風呂の残り湯、雨水、エアコン等の室外機から出る水)を使用しましょう。
- 車やバイクに気を付け、通行人の邪魔にならないようにしましょう。
- 滑りやすいところには水をまかないようにしましょう。

ワンポイント



- 路面だけでなく、壁や室外機に打ち水をして効果があります。温度の高くなっている場所に水をまきましょう。
- 打ち水に最適な時刻は朝・夕です。暑さがピークの日中に行くと、すぐに水分が蒸発してしまい涼しさが持続せず、湿気で蒸し暑く感じてしまうことがあります。



打ち水ホームページはこちら

赤外線放射温度計を貸し出します



※**要予約**。事前に下記連絡先までお問い合わせください。

「赤外線放射温度計」は、物の表面の温度を測定する機器です。打ち水によってどのくらい地面の温度に変化があるのかを測定することができます。自由研究やイベントなどにご活用ください。

豊島区環境政策課事業グループ

〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1 6階

TEL : 03-3981-2771 mail : A0029180@city.toshima.lg.jp

豊島区はクール・チョイス (COOL CHOICE) に賛同しています。

※クール・チョイス…脱炭素社会実現に向けたさまざまなアクション ◆詳細はこちら→



豊島区は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



13 気候変動に
具体的な対策を

